

## 3月11日(水)「難を避ける自宅内訓練」参加への案内

東日本大震災から15年を過ぎる現在、再度**自宅での防災への準備・取り組み**として

下記手順に沿って 自宅内準備状況の確認をお願いします。

尚、今回の訓練で下記の1~4の確認が済みましたら、学区内居住者の準備状況を把握したいので中小路学区コミュニティ推進会へスマホ等で実施報告をいただくことで、訓練とします。

### 1. ハザードマップでご自宅の災害リスクを確認

日立市のWEB版ハザードマップにてご自宅の災害リスクをご確認をお願いします。

特に、中小路学区は「大雨浸水」「土砂災害」「津波」のハザードマップを確認願います。WEB版ハザードマップのURLとQRコードは次の通りです。

<https://www.city.hitachi.lg.jp/area/hazardmap/index.html>



### 2. 家族内の安否確認方法を確認(マイタイムライン確認)

災害発生時に家族が離れた場所にいることを想定し、互いの安否を確認する手段を確認しておくことも大切です。

災害時には電話等の通常の連絡手段が使えない可能性があります。このため、事前に複数の連絡手段を決めておく必要があります。例えば、「災害用伝言ダイヤル(171)」、「災害用伝言板(web171)」、またはLINE等のSNSなどが利用できます。

### 3. 自宅備蓄品を確認

大災害時には、ご自宅に直接的な被害がなくても、断水、停電及び物資不足が生じることが考えられます。このため、自宅内避難の場合でも水、食料、照明や電源等の確保が必要です。少なくとも**3日間(72時間)**、できれば1週間、自宅で家族が生活するのに必要なものを備蓄するようにしてください。

### 4. 避難時持ち出し品を確認

避難時には非常持ち出し品を詰めた非常持出袋(市から配布済)を準備してください。

持ち出し品の一般的な例を「避難持ち出し品チェックリスト」に示します。

避難時に家族が必要なものを考えて用意しておくことが重要です。

### 5. QRコードから確認結果を報告

以上の防災への取り組み確認が済みましたら、確認結果を右のQRコードから報告(アンケート方式)を**3/20**までをお願いします。

抽選で50世帯(名)に粗品を贈呈しますので、**粗品希望の方は住所・氏名(イニシャル可)・Mailアドレスもあわせて入力**をお願いします。



実施報告(アンケート)

当選者へは中小路学区のホームページのお知らせ欄に町名、氏名(イニシャル)

を発表し粗品を準備しますので中小路交流センターまで受取(**4/末**まで)をお願いします。

**問い合わせ先: 中小路学区コミュニティ推進会 防災防犯部 ☎22-6483**